



平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルチザネットワークス
コード番号 6778 URL <http://www.artiza.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 床次 隆志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 清水 政人

TEL 042-529-3494

四半期報告書提出予定日 平成23年12月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	478	59.9	17	—	30	—	29	—
23年7月期第1四半期	298	—	△60	—	△57	—	△57	—

(注) 包括利益 24年7月期第1四半期 13百万円 (—%) 23年7月期第1四半期 △55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	368.40	—
23年7月期第1四半期	△720.24	—

(注) 平成23年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年7月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年7月期第1四半期	3,402	3,183	93.6	39,578.94
23年7月期	3,401	3,169	93.2	39,412.62

(参考) 自己資本 24年7月期第1四半期 3,183百万円 23年7月期 3,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	950	94.7	△17	—	2	—	0	—	4.35
通期	1,850	58.8	13	—	30	—	25	—	319.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期1Q	95,620 株	23年7月期	95,620 株
② 期末自己株式数	24年7月期1Q	15,193 株	23年7月期	15,193 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期1Q	80,427 株	23年7月期1Q	80,427 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは、異なる結果となり得ることをご承知おきください。なお、業績予想に関する事項は、3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

移動体通信分野では、大手通信事業者による次世代携帯電話の世界共通方式となるLTE (Long term Evolution) の商用サービスが開始され、平成23年以降も世界各国の主要な通信事業者や通信機器ベンダーが商用サービス開始に向けての開発投資を本格化しつつあります。しかしながら、スマートフォン等多種多様な携帯電話端末、コンテンツサービスの提供等による加入者獲得競争、WiMAX等の新技術によるサービスの展開により、通信事業者各社の競合状況は今後も一層の激化が予想されます。

また、固定通信分野におきましても光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。

これらの新技術、新サービスの導入に伴い積極的な研究開発投資が見込まれる一方で、サービスの低価格傾向は定着しており、通信各社の研究開発及び設備投資は選別的な姿勢が継続されるものと予想され、長期化する円高や欧州の金融不安など景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTEに対応する製品の開発及び販売
- (ii) LTEに対応する商材開拓及び販売
- (iii) 中国、韓国、欧州等の海外市場におけるLTE対応製品の市場開拓及び販売
- (iv) WiMAXに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (v) 第3.5世代移動体通信向け製品のバージョン・アップ
- (vi) 次世代ネットワーク (NGN: Next Generation Network) に対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、「モバイルネットワークテスト」を「モバイルネットワークソリューション」、「IPネットワークテスト」を「IPネットワークソリューション」と名称変更いたします。セグメントの変更は名称のみでありますので、セグメント区分を変更したものではありません。

(モバイルネットワークソリューション) 413,266千円 (前年同期比45.4%増)

当セグメントの売上高は、413,266千円となりました。LTEに対応した製品の国内及び海外への販売及び第3.5世代対応製品及びWiMAX対応製品についての販売を行いました。

(IPネットワークソリューション) 64,741千円 (前年同期比341.6%増)

当セグメントの売上高は、64,741千円となりました。VoIP市場向けの製品、イーサネットサービス向けのフィールドテスト用途の「サービステスタ」、NGNに対応するプロトコルテストの売上によるものです。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高478,007千円 (前年同期比59.9%増)、営業利益17,238千円 (前年同期は60,323千円の営業損失)、経常利益は保険解約返戻金11,462千円を営業外収益で計上したことに伴い、30,199千円 (前年同期は57,326千円の経常損失) となり、四半期純利益29,629千円 (前年同期は57,926千円の四半期純損失) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における流動資産の残高は2,945,296千円であり、前連結会計年度末に比べ、33,897千円増加いたしました。現金及び預金が157,217千円減少し、売掛金が289,760千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間における固定資産は456,726千円であり、前連結会計年度末に比べ、33,696千円減少いたしました。投資その他の資産29,616千円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間における流動負債は200,842千円となりました。前連結会計年度末に比べ、19,962千円減少いたしました。買掛金が36,144千円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期連結累計期間における純資産は3,183,215千円であり、前連結会計年度末に比べ、13,376千円増加いたしました。利益剰余金が29,629千円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成23年9月1日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度において、継続的な営業損失の発生及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しております。これにより、将来にわたって事業活動を継続するとの継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象を解消するため、前連結会計年度に引き続き収益構造の改善、販売管理費の削減、研究開発テーマの絞込み等を実施し業績の改善を図ってまいります。資金につきましても、当第1四半期連結会計年度末時点での現金及び預金の残高は、1,622,803千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,780,021	1,622,803
売掛金	391,960	681,721
商品及び製品	446,959	361,746
仕掛品	12,891	14,155
原材料及び貯蔵品	243,761	228,229
その他	35,804	36,639
流動資産合計	2,911,398	2,945,296
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	12,197	11,670
工具、器具及び備品（純額）	87,398	86,417
有形固定資産合計	99,596	98,088
無形固定資産	23,541	20,969
投資その他の資産	367,284	337,668
固定資産合計	490,422	456,726
資産合計	3,401,820	3,402,022
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,689	105,544
賞与引当金	19,262	44,111
その他	59,852	51,186
流動負債合計	220,804	200,842
固定負債		
資産除去債務	8,102	11,226
その他	3,075	6,738
固定負債合計	11,177	17,965
負債合計	231,982	218,807
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359,350	1,359,350
資本剰余金	1,500,547	1,500,547
利益剰余金	849,930	879,560
自己株式	△515,124	△515,124
株主資本合計	3,194,704	3,224,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,855	△40,025
為替換算調整勘定	△10	△1,092
その他の包括利益累計額合計	△24,865	△41,118
純資産合計	3,169,838	3,183,215
負債純資産合計	3,401,820	3,402,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日)
売上高	298,869	478,007
売上原価	184,125	340,589
売上総利益	114,743	137,418
販売費及び一般管理費	175,066	120,179
営業利益又は営業損失(△)	△60,323	17,238
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,120	1,372
為替差益	—	137
保険解約返戻金	789	11,462
営業外収益合計	3,910	12,972
営業外費用		
支払利息	—	12
為替差損	913	—
営業外費用合計	913	12
経常利益又は経常損失(△)	△57,326	30,199
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,326	30,199
法人税、住民税及び事業税	600	570
法人税等合計	600	570
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△57,926	29,629
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△57,926	29,629

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△57,926	29,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,361	△15,170
為替換算調整勘定	157	△1,082
その他の包括利益合計	2,519	△16,252
四半期包括利益	△55,406	13,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,406	13,376
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年8月1日 至 平成22年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	284,210	14,659	298,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	284,210	14,659	298,869
セグメント利益又は損失(△)	△61,321	998	△60,323

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	413,266	64,741	478,007
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	413,266	64,741	478,007
セグメント利益又は損失(△)	△3,831	21,070	17,238

(注) 1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第1四半期連結累計期間より、「モバイルネットワークテスト」を「モバイルネットワークソリューション」、「IPネットワークテスト」を「IPネットワークソリューション」と名称変更いたします。セグメントの変更は名称のみでありますので、セグメント区分を変更したものではありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。